

# 交流に 遊びに 学習に

## 来年もまた会いましょう

府職労第50回平和友好祭が、7月22日(金)から7月24日(日)、長野で約100名の参加で開催されました。

朝8時に大阪を出発し、1日目は、松代大本営跡の見学。松代家山地下壕は、太平洋戦争の末期、軍部が本土決戦最後の拠点として極秘のうちに大本営、政府倉庫庁を松代に移すという計画のもとに構築されたもので、延べ300万人の強制動員された労働者が1日3交替徹夜で工事をすすめる多くの犠牲者を出したと言われてます。現地ガイドさんが丁寧に説明してくださりました。

2日目は、おのおのオプションで楽しみ、夜は支部対抗大交流会。実行委員会が趣向を凝らしたゲームで大いに盛り上がりました。

3日目は、安曇野ちひろ美術館へ。ちひろの透明感あふれる絵と平和を思う気持ちに触れ、川が流れるゆったりした公園のようなスペースで心洗われる時間を過ごしました。



松代大本営跡の見学

2日目は、各オプションで思いっきり楽しみました。オプション参加者からの感想を紹介します。

### 最高に楽しかったラフティング

白馬の清流姫川ではじめてラフティングを経験しました。安全講習後5漕約40名でいよいよ出発。天気もよく、水もきれいでロケーションは最高です。激流とまではいきませんが初体験者には急流で皆それぞれにワー、キャーと奇声を発していました。流れが緩やかになると水をかけあいますが、その水の冷たい事震え上がります。5kmを約1時間で無事下ることができました。童心にかえったひと時でした。(保健所支部 井坂三男さん)

ライフジャケットを着こんでいざ出発。初め川の水は冷たかった。思わず心臓マヒの恐怖と戦いながらボートに乗り込んで振り落とされないように両足をしっかりとりはさみ込み、川の流れに身をまかせた。何だか体の浮く感じ。もしかして気持ちいい？水の冷たさと深流にのったボートの動きが段々と快調になっていく不思議。途中何回か石にぶつかり振り落とされそうになって必死でロープにしがみつくともう到着。あー気持ちよかったです。(総合医療センター支部 尾副節子さん)



最高に楽しかったラフティング

### 無言館

前々から一度行ってみたい所でした。今回この「平友」ピラを見て無言館が入っていたので参加しました。絵を見ていくうちに、どんな想いで、恋人や妻を描いたのかを考えるだけで胸が痛くなり、戦争の悲惨さがありありと伝わってきました。また、戦死した学生からの便りや、絵筆、パレットなど見ると涙があふれてきて、体が重たくなりました。戦争によって志半ばで無念の戦死、病死。今の平和の時代に生まれていたら、すばらしい美術家として活躍されたことでしょう。これからも「平友」を続けて下さい。また参加したいと思います。(母子センター支部 光田啓子さん)



無言館

### そば日和(そば打ち体験)

そば粉：水＝6：4の割合で丁寧に手打ちそばをつくっていきます。素朴な先生のご指導でそば粉が段々とそばに変わっていくのが楽しくて、笑顔の中作業がすすめられ、途中の工程で練る作業は陶芸やパン作りと同じというのも不思議な発見でした。待ちに待った試食タイムは信州穂高の景色と空気がより一層美味しさを増しました。そば粉やお菓子もそば打ち体験、参加してよかったです。(呼吸器・アレルギー医療センター支部 吉岡千代子さん)



そば日和(そば打ち体験)

### キャニオニング

小学生5人、大人4人で目いっぱい楽しみました。全員初心者。岩から川へ飛び込み、岩の上を滑り、ロープにぶら下がり夏暑さをひととき忘れ、渓流を1.8m下り降りました。カナダ人とフランス人のインストラクターと一緒に子どもたちは元気よく、大人たちは時折「3途の川。に見えそうになりながら、平均年齢30歳(?)の9人の『平和9条』チームは、一丸となり無事生還しました。「ロープで滑るやつが楽しかった。岩からジャンプする時ロープが切れないか心配だった。着水できてよかった。(直)」「滑るところ！すべる時気持ちよかった。(彩)」「すべるところ。腰が曲がった。(月乃)」「ロープですべりおる途中の空気が楽しかった。(純)」「崖から飛び降りたり、高いところからすべりおったのが楽しかった。(莉緒)」 (農林支部 嶋野延男さん)



キャニオニング

# 府職労第50回 平和友好祭 大成功!



### 熱気球ののって

50何年という長い年月を生きてきたが、この旅で最初で最後の経験ともいえる熱気球、夢でも乗ったことのない熱気球、とても楽しみにしていました。町の様子を界下に見ることを想像して乗り込んだのですが、熱気球は地面にロープでしばられ、30m上下するだけのものでした。しかし、だんだんと上昇するにしたがって遠くまで見える景色にうっとり、どこまでも続く安曇野の平野、素晴らしい眺めでした。一つだけ残念だったのは、外国が見えなかったことです。少しの風でもあれば乗れない熱気球に乗れたこと、私はしあわせものですね。

(保健所支部 野口悠子さんのご家族 河村しづ子さん)



### 府職労ゴルフ大会

府職労ゴルフ大会の決勝トーナメントがあづみのカントリークラブで行われました。メンバーはたたかいても勝手に参加した3人と少なく、少しさびしい大会でした。しかし、一歩グリーンに足を入れれば、そこは爽快で日頃のストレス解消になりました。高地のせいかわるがわるよく飛びびっくりすることも。約4時間でしたが参加者一同楽しい時を過ごしました。(保健所支部 樋口和弘さん)

### 吹きガラス体験

私は一輪挿しを小六の子供は風鈴作り挑戦しました。エプロンと軍手をし、ポイントの説明を受けた後、細い鉄の棒を思い切り「フー、っ」と吹きましたなかなか膨らんでくれません。もう一度大きく吹いてやっと膨らみ、次はゆっくりと回しながらゆっくり膨らんでいくのがわかりました。1000度の炎から出し入れして形や底の部分の薄い鉄のような物を押して最後に棒をカチンと切り離して出来上がり。炎の暑さと初めての体験で汗をかきました。夏休みの宿題も一つ完成し大喜びでした。(呼吸器・アレルギー医療センター支部 有井洋子さん)

### 上高地

今回、初めて平和友好祭に参加させていただきました。仕事の都合もあり、2日目から参加させていただきました。私は、北アルプス穂高岳登山口の絶景避暑地、上高地に行ってきた。とても涼しく、自然豊かなところで、綺麗な空気、透き通った川、森の中を散策し、とても癒され現実逃避できました。(総合医療センター支部 池田さおりさん)



上高地

### 立山黒部

バスに乗り扇沢に向け出発!!トrolleyバスに乗り換え黒部ダムに到着☆大迫力のダムの放水に見たこともないような大きくて綺麗な虹に感激(\*^\_^\*)♡ 涼しくて心地いい風を感じながらどん×02上へ/絶景を観ながら何枚も写真を撮り立山そばを美味しくいただき、とう×02室堂に到着、\(^o^)/ミクリガ池や地獄谷など見どころ満載、可愛い高山植物に心を癒されリフレッシュできました。(呼吸器・アレルギーセンター支部 Nさん)



立山黒部

7月13日、府職労現評に示された当局提案は、現業業務を見直し計画的なアウトソーシングを行うという「財政構造改革プラン」の一環として一般行政職等への転任を行うというもので

府当局は、この間も欠員不補充等による業務の民間委託化や非正規化をすすめており、今年4月には「技能労務職給料表」で現業賃金水準を大幅に引下げました。そうした中で、本人の申し出により転任試験を実施するという今回の提案が実施されれば、試験に合格した職員がいる職場から、いっそうの現業リストラが

進められる事が予想されます。また、これまでは、まがりなりにも個別の業務のあり方について労使で議論し、その到達点に基づいて当該職場の現業職員の処遇について協議を行ってきたが、今回の提案は、選考試験を受けることがそのまま職域や業務の存廃と直結し、受験する者となしき者との間に軋轢を生み、職員間に分断が持ち込まれる点も問題です。そして、賃金の大幅な引下げと主査級への昇任枠が限られている下で、現業職員の一部には一般行政職等への転任に対する要求もありますが、提案はその要求を逆手に取っ

たものです。現業業務は法律等で「純な業務」と規定され、府・総務省による賃金引下げ・民間委託化攻撃が全国的に進められています。しかし、現業業務も住民に責任をもって行政サービスを提供するために必要であり、その業務を遂行するためには、技術・技能の向上と経験の蓄積が不可欠です。そして職場には、現業・非現業が一体となって業務を行っています。いま必要なのは、委託化ではなく府直営で現業業務を行い、差別賃金である技能労務職給料表を廃止して、行政職給料表適用に戻すことです。

府職労は、職場からの運動を広げ、現業業務の必要性を明らかにするところを、転任選考に合格者

## 当局提案の概要

技能労務業務については、計画的に見直しをすすめることとしており、それに伴い、技能労務職から一般行政職等への転任選考を上位選抜方式により実施。

対象者は、一般行政部門に勤務する現業職員(再任用、定年退職者、庁舎管理課電話交換手を除く)。

転任職種

- 土木建設員：技術職(土木職、電気職、機械職)、一般行政職
- 設備管理技術員：技術職(電気職、機械職)、一般行政職
- 上記以外：一般行政職
- 選考方法
  - 一般行政職：教養問題(択一式)、面接、適正評価
  - 技術職：教養問題(択一式)、専門問題(短答式)、面接、適正評価
- 選考実施時期 9月下旬
- 任用予定日 平成24年4月1日

春の共済キャンペーン抽選結果

入ってよかった自治労連共済

自治労連共済は、組合員相互の助け合い制度として発足以来、組合員とその家族の皆さん、「まさかのとき」に備え、安い掛付けで手厚い給付をおこなうことを最大限の使命としてきました。

また、営利追求を目的とした民間生命保険とは違い、労働組合法に基づき自治労連組合員の相互扶助事業として、自治労連の重要な活動のひとつです。加入者によるスケールメリットを最大限に發揮し、組合員や家族のリスクに対し安い掛金で厚い保障を実現し、信頼と実績を築いています。

府職労では、昨年に引き続き4月1日から6月30日まで春の共済拡大月間と設定し、①新入組合員

- などをお対象にした「セツト10型」のプレゼント、②共済未加入者に対する加入の働きかけを中心としながらとりくみをすすめてきました。
- キャンペーンでは、共済の役割と意義を訴えたところでは加入者が増え、組織の強化や活性化につながっています。
- また、春の共済キャンペーンでは、プレゼント以外の共済加入者や共済に継続加入する組合員に豪華プレゼントを用意し抽選会を行っています。
- 今回は、7月21日に拡大執行委員会の会議の中で抽選を行いました。当選者は、掲載しているとおりです。おめでとうございませう。
- なお、キャンペーンの期間外でもプレゼント対象者や組合員で共済未加入者の加入受付は随時実施しています。

- 特別賞(1本) Wii又はiPad
- 小島 和子(府税・なにわ西)
- 1等(1本) 商品券(3万円)
- 奥西幸一郎(府税・三島府税)
- 2等(10本) 商品券(1万円)
- 赤井 薫(保健所・寝屋川保健所)
  - 船木 順子(成人病C・登録G)
  - 大北 悦子(教委・中之島図書館)
  - 高橋 信哉(健保・こども室)
  - 妹尾 孝治(土現・池田土木)
  - 嶋野 延男(農林・北部総合)
  - 村山 美紀(保健所・岸和田保健所)
  - 小谷 恵(農林・環農水)
  - 森本 葉子(呼吸器・アレC・2A)
  - 伊瀬知幸一(土現・鳳土木)
- 3等(25本) スルツとKANSAI(千円)
- 大原 輝宣(府税・なにわ北府税)
  - 谷山 和央(教委・中央図書館)
  - 山内 恒吉(土現・枚方土木)
  - 今井 浩文(土現・池田土木)
  - 川津 匠(総務・統計課)
  - 長宗 昇(府税・南河内府税)
  - 門田 昭子(総合医療C・7番外来)
  - 高橋 幹子(土現・鳳土木)
  - 吉岡美紀代(教委・教育センター)
  - 井本サユリ(土現・八尾土木)
  - 建部 広道(土現・富田林土木)
  - 安永 早苗(土現・富田林土木)
  - 田尻真太郎(土現・枚方土木)
  - 河野 強(土現・池田土木)
  - 新ヶ江景子(公職労・泉佐野保健所)
  - 久留飛克明(土現・池田土木)
  - 高山 豊子(保健所・泉佐野保健所)
  - 松井 和子(健保・砂川C)
  - 西田結実子(保健所・守口保健所)
  - 木村 貴子(健保・保健医療室)
  - 岩石真須子(保健所・守口保健所)
  - 敷 久雄(総務・庁舎管理課)
  - 川野 信義(土現・鳳土木)
  - 江本 智子(教委・学校SSC)
  - 後 史(呼吸器・アレC・看護部)